

造影CT検査を受けられる患者様で、糖尿病薬を服用している方へ

糖尿病のお薬の中で**ビグアナイド系糖尿病薬**を服用している方の場合、極めてまれではありますが造影CT検査後に**乳酸アシドーシス**という重篤な副作用が起こることがあります。

乳酸アシドーシスとは血中に乳酸が蓄積し、血液が著しく酸性に傾いた状態です。

初期症状としては悪心や腹痛などの胃腸症状、倦怠感、脱力感、腰痛、胸痛などですが、進行すると過呼吸や脱水、低血圧、全身けいれんなどを引き起こし、数時間放置すると昏睡状態に陥る危険な状態です。

万が一の副作用を防止するため、ビグアナイド系糖尿病薬を服用している方は、検査に合わせて**服用の一時中止**をお願いいたします。

ビグアナイド系糖尿病薬 一覧

一般名	商品名
メホルミン塩酸塩	メホルミン塩酸塩錠 / メグルコ錠 / グリコラン錠 / インシク配合錠 / メタケ配合錠LD・HD / エクメット配合錠LD・HD / メアナ配合錠 LD・HD
ブホルミン塩酸塩	ジベトス錠 / ジベトンS腸溶錠

服用中止期間

腎機能・血清クレアチニン値	造影CT検査前	造影CT検査後
正常	検査日朝より服用中止	検査後48時間服用中止 (※注)
異常	48時間前から服用中止	

(※注) ただし、腎機能が正常範囲内または悪化していない場合に再開可。

検査予定日時は _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 時 _____ 分です。

ビグアナイド系糖尿病薬 服用中止期間

検査前 _____ 月 _____ 日 _____ 時 より、服用を中止してください。

検査後 _____ 月 _____ 日 _____ 時 より、服用を再開してください。

何か不明な点がある場合や、検査後に体調不良等が現れた場合は、当院までご連絡ください。

★連絡先: まろクリニック
TEL : 0739-81-1200